



THE PORTLAND GROUP

PGI Visual Fortran[®] 2018 のための Microsoft[®] Visual Studio[®] 導入ガイド 2018 年版

— 日本語環境の Visual Studio の構築について —

PGI インストール関係の日本語ドキュメントは、以下の URL に全てアーカイブしてあります。オンラインでご覧になりたい場合は、以下の URL にアクセスしてください。

http://www.softek.co.jp/SPG/Pgi/inst_document.html

2018 年 2 月版 (Rev. 17.1-A)

株式会社 ソフテック HPC ソリューション部

(<http://www.softek.co.jp/SPG/>)

SofTek

目次

1	はじめに.....	1
1.1	本文書の概要.....	1
1.2	PVF ソフトウェアと VISUAL STUDIO.....	1
1.3	PVF ソフトウェアの種類.....	1
1.4	MICROSOFT VISUAL STUDIO の日本語化について.....	2
1.5	PVF 2018 でサポートされる WINDOWS OS と対応 SERVICE PACK.....	2
1.6	PVF 2018 がサポートする VISUAL STUDIO バージョン.....	2
2	Visual Studio 2015 を使用.....	3
2.1	MICROSOFT VISUAL STUDIO の日本語環境と PVF のインストール.....	3
2.2	MICROSOFT VISUAL STUDIO のインストール.....	3
2.3	MICROSOFT VISUAL STUDIO のサービスパックの必要性.....	3
2.4	MICROSOFT MS-MPI のインストール (MS-MPI を使用する場合のみ).....	3
2.5	MICROSOFT VISUAL STUDIO の初回起動.....	4

本資料の全ての情報は、現状のまま提供されます。株式会社ソフテックは、本資料に記述あるいは表現されている情報及びその中に非明示的に記載されていると解釈されうる情報に対して一切の保証をいたしません。また、本資料に含まれる情報の誤りや、それによって生じるいかなるトラブルに対しても一切の責任と補償義務を負いません。また、本資料に掲載されている内容は、予告なく変更されることがあります。

本資料で使用されている社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社ソフテック

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 1-12-39

<http://www.softek.co.jp>

Copyright © 2018, SofTek Systems, Inc.

All rights reserved.

1 はじめに

1.1 本文書の概要

本文書は、Microsoft® Windows 上の Microsoft® Visual Studio® による統合開発環境(IDE)で使用する PGI Visual Fortran® コンパイラ (以下、「PVF」と言う。)を導入する際の Microsoft® Visual Studio の事前準備に関する留意点(特に日本語環境の作成に関すること)を述べたものです。

1.2 PVF ソフトウェアと Visual Studio

PGI Visual Fortran のリリース 7.2 以降、以下の PVF プロダクト・ファミリを提供します。各製品は、Microsoft Visual Studio の特定のバージョンに統合できます。PVF のソフトウェア・ライセンスは、お持ちの Visual Studio の環境に応じて以下の製品のどちらでも利用可能なものとなっております。

- Visual Studio 2005 用は、PVF 10.9 以前のソフトウェアでサポート(PVF 11.0(2011 年版)以降では、サポートしません。)
- Visual Studio 2010 用は、PVF 10.6 以降で対応
- Visual Studio 2012 用は、PVF 13.2 以降で対応
- Visual Studio 2013 用は、PVF 14.1 以降で対応
- Visual Studio 2015 用は、PVF 16.3 以降で対応

PVF 2018 製品は、**Visual Studio 2015** 製品に統合し使用できます。

- Visual Studio 2015 **Professional**
- Visual Studio 2015 **community** (対象組織、使用目的によりライセンス無償)

Visual Studio 2013 バージョンは、以前の PVF 2016 と PVF 2017 (2017 年) のバージョンにて統合可能です。**PVF 2018** では統合出来ません。

以下の Visual Studio バージョンは、PVF15.10(2015 年)以前のバージョンにて統合可能です。**PVF 2018** では統合出来ません。

- Microsoft Visual Studio 2008/2010/2012/2013 **shell** (Integrated mode : 無償)
- Microsoft Visual Studio 2008 Standard edition (有償) 以上

なお、Microsoft Visual Studio 2008/2010/2012/2013 の **express edition** には統合できません。予め、上記の日本語版 Visual Studio (shell モードも可能) を導入して、日本語環境で使用できるように準備しておく必要があります。

1.3 PVF ソフトウェアの種類

PGI 2018 リリースにおける PVF ソフトウェアは Windows 7/8.1/10/2008R2/2012/2016 (64bit) 実装用のみのソフトウェアが提供されます。Windows XP/2003/2008 実装用のソフトウェアは廃止されました。ソフトウェアを弊社からダウンロードしてください。下記、「17x」は、リビジョン番号。

Windows 7, 8, 8.1, 10 Windows 2008 R2, 2012, 2016	pvf64-18x.exe
--	----------------------

1.4 Microsoft Visual Studio の日本語化について

PGI が提供する、上記 1.3 で述べた PVF ソフトウェアは、全て英語版となっておりますが、開発のハンドリングを行う統合開発環境自体（Visual Studio の操作メニュー、メッセージ等）を日本語モードで使用することができれば操作性の大きな問題はありません。英語版である PVF ソフトウェアは、日本語版の Visual Studio のソフトウェアに統合することが可能で、開発環境における操作は日本語のモードで行うことができます。

統合開発環境 Visual Studio のメニュー表示、メッセージ系を「日本語」環境にするためには、Visual Studio 自体を予め日本語環境で実装しておく必要があります。PVF ソフトウェアをインストールする前にシステム実装してください。これにより Visual Studio のインストール時にその日本語環境も自動的にインストールされますので、日本語の Visual Studio 統合開発環境が構築され、その上で PGI コンパイラを利用できます。

以上のように、Visual Studio 2015 の日本語版を予め実装しておくことにより、Visual Studio のハンドリングは日本語モードで可能となります。

1.5 PVF 2018 でサポートされる Windows OS と対応 Service Pack

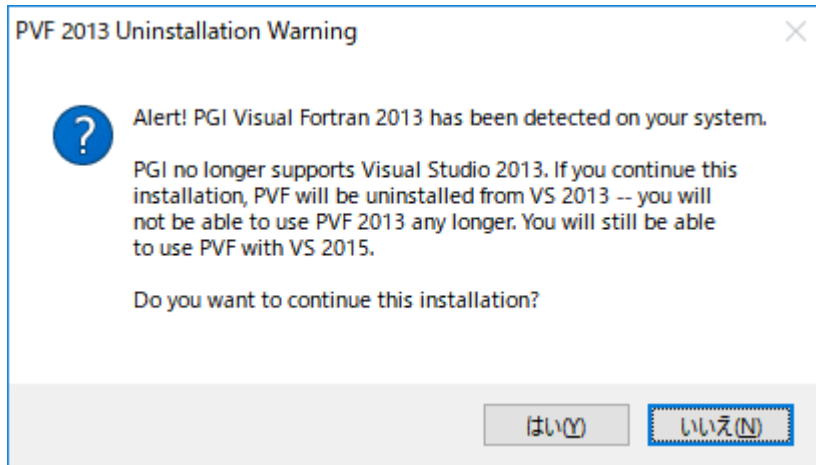
PGI Visual Fortran は、以下の表で示される Microsoft Windows OS 上で利用できます。以下の表で、「任意」と表示している OS では、サービスパックに依存しないことを意味します。

Microsoft OS	Visual Studio 2015
Windows 10	任意
Windows 8.1	任意
Windows 8	任意
Windows Server 2012	任意
Windows 7	任意
Windows Server 2008 R2	任意

1.6 PVF 2018 がサポートする Visual Studio バージョン

PVF 2018 バージョンは、**Visual Studio 2015** のみで利用できるものとお考えください。Visual Studio 2013 以前のバージョンにはインテグレート出来ませんのでご注意ください。Visual Studio 2013 上で以前の PVF バージョンを使用していた PC 環境（上位バージョン VS 2015 は実装されていない PC 環境）では、PVF のインストールが停止します。

また、Visual Studio 2013 と Visual Studio 2015 の二つが実装されているシステム上に、PVF 2018 をインストールしようとする、インストール中、以下のような警告画面が現れます。Visual Studio 2013 上にすでに、プラグインされている PVF の以前のバージョンは、「アンインストールされる」というメッセージです。インストールを続けても構いませんが、Visual Studio 2013 上で使用していた過去の PVF は、PVF 2018 の実行に障害を起こすため、こうした措置がとられます。Visual Studio 2013 上では PVF の過去の実装バージョンは使用できなくなりますので、ご注意ください。



2 Visual Studio 2015 を使用

この章は、有償の Microsoft(R) Visual Studio 2015 の構築について述べたものです。

2.1 Microsoft Visual Studio の日本語環境と PVF のインストール

Visual Studio 2015 の Professional Edition あるいは Community Edition を事前にインストールすることによって、自動的に「日本語モード」の Visual Studio の統合開発環境がセットされます。なお、Visual Studio のシステム実装は、PVF ソフトウェアをインストールする前に、必ず、行っていただく必要があります。従って、ソフトウェアにインストールする順番は、以下の通りとなります。

- (1) Visual Studio Professional or Community Edition をインストール
- (2) PVF 2018 をインストール

2.2 Microsoft Visual Studio のインストール

PGI Visual Fortran をインストールする場合、予め Visual Studio 2015 がシステムに実装されていなければ、PVF のインストールは失敗します。

Visual Studio をインストールした 64 ビットの Windows(R) システム上では、Visual Studio の 32 ビットモジュールだけではなく、64 ビット対応のモジュールもインストールされている必要があります。一般に、Visual Studio の 64 ビット対応のモジュールは、64 ビットの Windows(R) システムを認識して、インストール時に自動的にインストールされます。

2.3 Microsoft Visual Studio のサービスパックの必要性

- Visual Studio 2015 使用の場合
PVF 2018 は、サービスパックの制約はありません。

2.4 Microsoft MS-MPI のインストール(MS-MPI を使用する場合のみ)

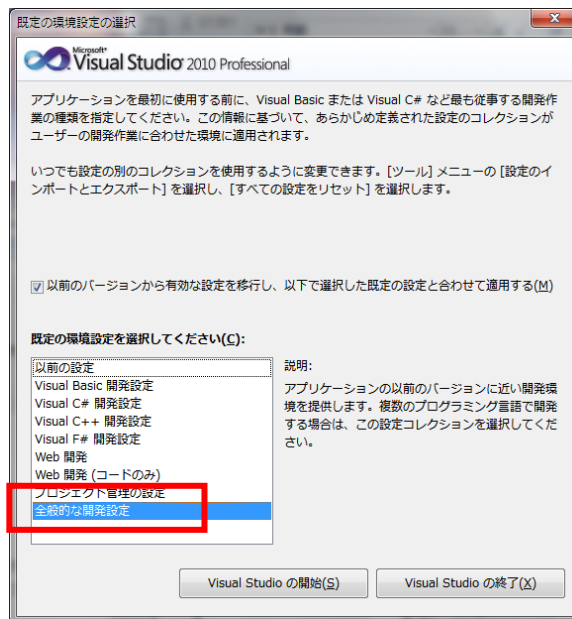
MS-MPI として **Microsoft HPC Pack 2012 SP1 MS-MPI Redistributable Pack (version 4.1) for 64-bit development** がバンドルされており、ユーザがインストール時に

選択することにより、システムに MS-MPI ライブラリが実装されます。

2.5 Microsoft Visual Studio の初回起動

PVF パッケージをインストールした後、Visual Studio 統合環境上で使用する際には、「Visual Studio 2015」を起動する必要があります。あるいは、Windows の「スタート」→「すべてのプログラム(P)」→「PGI Visual Fortran」→「PGI Visual Fortran 2015」を選択して起動しても、同様な Visual Studio の画面が現れます。

Visual Studio 2015 を初めて起動した際、以下のような画面が表示されます。Visual Studio の開発作業環境のデフォルトを指定するものですが、これは、「全般的な開発設定」を選んで Visual Studio の開始を行ってください。



以上